

パソコンはどうする

XPサポート終了

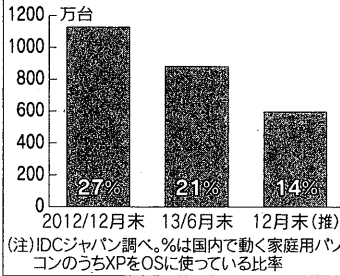
▶上

米マイクロソフト(MS)がパソコン用基本ソフト(OS)「ウィンドウズXP」のサポートを、4月9日を最後に新たに安全上の弱点が見つかったにも修正プログラムが配られない。利用者はどうすればいいのか。対策の一つは最新OSへの切り替えだ。

OSはパソコンでネット

OS切り替え

家庭パソコンの7台に1台はXP



一部の機種は性能不足

うちに安全上の欠陥「セキューリティーホール」が、その穴をふさいできた。

「簡単に効率よく狙えるからだ」と、セキュリティー大手のトレンド

サポート終了後に備え、最も容易な対策はパソコンを買い替えること

XP搭載初期のパソコンの場合、頭脳であるCPU(中央演算処理装置)や、出し入れするデータの

XPパソコンの利用者にとってサポート終了直前に有効な対策は何か。パソコンの買い替えや、ほかの機器を利用する際のポイントをさぐる。

約12年間に配布したXP向けパッチは約500個。サポート終了後は新たな穴が見つかることも少なくない。

現状でもXPは最新の「ウィンドウズ8・1」に比べウイルス感染の確率が2倍といわれる。サイバー攻撃を仕掛ける側にとって無防備なセキュリティーホールは格好の

ドマイクロの大三川彰彦副社長は警告する。

現在のサイバー攻撃はネット通販のパスワードやネット銀行の暗証番号など金銭目的の「標的型攻撃」が猛威を振るう。「うちのパソコンにとら

「うちのパソコンにとらえて困る情報は入れていない」とたかをくくるのも早計だ。知らないうちにパソコンを乗っ取られて他人のパソコンを攻撃する踏み台にされる可能性もある。

XPパソコンの利用者にとってサポート終了直前に有効な対策は何か。パソコンの買い替えや、ほかの機器を利用する際のポイント

だがOSだけを買って替える選択肢もある。量販店などで箱売りしている「ウィンドウズ8・1」は1万2千円前後。これを手持ちのパソコンにインストールすればMSのサポートを引き続き受けられる。

ただし「この場合はパソコンのスペック(仕様)に注意が必要だ」と日本マイクロソフトの藤本恭史業務執行役員は説明する。XP搭載初期のパソコンの場合、頭脳であるCPU(中央演算処理装置)や、出し入れするデータの